

夏場でもスランプロスを最小限に

高性能AE減水剤遅延形「フローリックSF500R」

1. はじめに

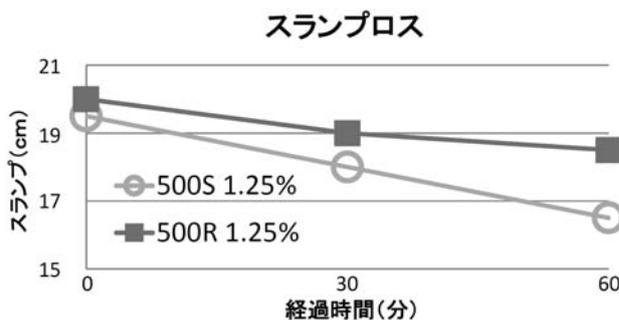
地球温暖化現象によって、夏場の平均気温が上昇傾向にあるとされている。特に人口が集中している建設需要の多い大都市部は、ヒートアイランド現象により日中の温度上昇は著しいものがある。

2. 暑中環境下のコンクリート

このような状況下、生コンクリートの温度も以前にも増して上昇傾向にあり、スランプロスが発生しやすい状況となっている。これによりコンシステンシーが低下し、施工性の低下により打設が困難となり作業に支障を来している事例が多く報告されている。このような場合、事前に種々の対策が取られているが、その一つとして混和剤によるスランプの経時安定性対策も有効である。

3. 暑中コンクリートへの適用

当社の高性能AE減水剤シリ



ーズのなかで、フローリックSF500RはJIS A 6204高性能AE減水剤遅延形に適合する混和剤である。夏場のコンクリート温度が高くなった場合に、スランプロスを小さくすることに有効であり、実際に多くの現場でご使用頂いている。図に示すのは、夏場のコンクリート温度30℃を想定した室内試験のデータである。標準形の高性能AE減水剤と比較して、スランプロスが小さくなっていることが分かり、打設現場でも同様の効果がみられている。

4. その他にも

当社にはフローリックSF500シリーズの遅延形として、高強度高流動コンクリート用にSF500HR、

高炉スラグ高含有コンクリート用にはSF500BBRがあり、コンクリートの要求性能に合わせラインナップしている。

ぜひ、ご用命下さい。

【問い合わせ先】

(株)フローリック
技術本部 技術部
〒170-0013
東京都豊島区東池袋1-10-1
住友池袋駅前ビル5F
TEL: 03-5960-6914